

褥瘡予防のための状況別ポジショニング

～ご利用者、患者様のどのような状態の方にどんなポジショニングを行えばいいのか～

施設、在宅を問わず褥瘡の発生は利用者の QOL を著しく低下させ感染症のリスクも高めます。また、「褥瘡の発生率がサービスの質を表す」と言っても過言ではありません。

まずは、褥瘡が発生しないように未然に防ぐことが基本であり、もし褥瘡が出来てしまったとしても、可能な限り早く治癒することが重要になってきます。褥瘡の予防及び悪化の防止（早期の治癒）において、ご利用者、患者様の生活を支えるためのポジショニングの知識と技術は、専門性が高く、ポジショニングの仕方ひとつで褥瘡が発生したり、変形・拘縮を増強してしまったりすることもあります。時には、ポジショニングを実践する看護者、介護者の健康を害することもあるのではないのでしょうか。本セミナーにおいては、ポジショニングの基本について、ズレの解放、症状・状況別のポジショニングの理論と技術を学びます。本研修をご受講頂き、褥瘡のリスクを減らしていただける事を願っています。

研修内容

1. ポジショニングの基本
2. ポジショニング技術
ズレの解放
3. 症状・状況別ポジショニングの実際
屈曲拘縮のあるケース
円背のあるケース
伸展拘縮のあるケース
食事・胃ろう等ベッド上座位姿勢等

**ネット配信の加入者は
半額で受講できます！**

開催概要

- 日 程 2019年5月15日
10:00～16:30
- 受講料 12,000円（税込）
- 会 場 フォレスト仙台
仙台市青葉区柏木 1-2-45
地下鉄北四番丁駅 徒歩7分
- 対 象 どなたでも参加可能
- 申込方法 ファックスでのお申込になります。下記の申込書式を記入の上、ファックスを送信願います。受付後確認のファックスを致します。
- 支払方法
受講案内を送付致しますので、受講案内が届いた後お振込み願います。
- 主催 コメディカルアカデミー
- 募集・運営代行 お茶の水ケアサービス学院
TEL 03-3863-4000

講師：加島 守 理学療法士 高齢者生活福祉研究所所長

昭和 55 年医療ソーシャルワーカーとして勤務後、理学療法士資格取得。越谷市立病院、武蔵野市立高齢者総合センター補助器具センター勤務を経て平成 16 年高齢者生活福祉研究所設立。新潟医療福祉大学非常勤講師、国際医療福祉大学大学院非常勤講師、財団法人保健福祉広報協会評議員、厚生労働省「身体拘束ゼロ作戦推進会議ハード改善分科会」委員、福祉用具(車いす)適合技術に関する調査研究委員など高齢者の医療福祉分野全般で広く活動中。在宅介護ですぐに役立つ福祉用具の基礎知識（シルバー産業新聞社）

ファックス 03-3863-4006

お名前	フリガナ	役 職	ネット配信の 加入の有無	有・無
		病院名		
住 所	(〒 -) (病院 ・ 自宅)			
TEL		FAX	e-mail	

※お申込後（お申込日を1日目とします）、7日目以降のキャンセルは、お振込前でも受講料の半額のキャンセル料がかかります。また、申込日に拘らず 5/1 以降のキャンセルは、受講料の全額のキャンセル料がかかりますのでご注意ください。※キャンセルのご連絡がない場合は、キャンセル扱いにはなりませんのでご注意ください。